

# JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024

2024.08.17-18



mobicom



TOYOTA



TRADE & DEVELOPMENT BANK

# はじめに

“JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA” は毎年開催されるたび、開催者、演者様及び参加者の皆さま方の期待が高まってきていることを感じます。今までのフェスティバルが盛況に開催されてきたのは、50年に渡る日本・モンゴル両国のビジネス、教育、経済、協力関係の歴史的基盤があったからで、今後もさらに拡大していくことを確信しています。

この大事な歴史的基盤、協力をもとに、今後の将来を作っていく新世代のために今回の「JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024」を**日本、モンゴルの両国の若者の「将来のメニュー」**として、両国の若者たちが将来を決める、全ての大きな決断の前に心に浮かぶ思い出を作りたいと思います。

# 両国の関係促進のための最大のイベント

『モンゴル人にとって日本は』

『日本人にとってモンゴルは』



モンゴルと日本の間にはEPAが2016年に締結され、今後とも双方の経済が密に交流し発展していく事が望まれています。しかしながら、現在、双方の国民の交流、異文化を理解し、受け入れることなどでもっと努力するほど他の分野での交流も盛り上がるでしょう。このようなさまざまな分野での交流、今後の新たな機会を発見するために“JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA”を毎年開催しています。

当イベントの主催者である”Narnii naadam” NGOと“JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA”実行委員会は、長年在モンゴル日本大使館と他の団体から主催していた色々なイベントを一部まとめ、2019年に“JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA”として幅広く、日本モンゴル両国の歴史、文化、文化遺産、政治、社会、経済分野において両国の国民に宣伝する目的で一環としたイベントを主催しています。

そのことにより、日本・モンゴル中期行動計画の目標を踏まえ

『日本とモンゴルの人的・文化的交流を通じ相互理解友好を深めより活力ある両国の発展のために』

をスローガンとし両国の人的交流がさらに促進され、両国にとって経済関係や信頼関係が発展する機会になるイベントを企画、運営いたします。

# 花 全ては将来のために

JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024 は「全ては将来のために」というテーマで開催されます。

当イベントを通して日本、モンゴル両国の来場者が楽しい思い出を作れる場を提供したいと考えます。

このJAPAN FESTIVAL IN MONGOLIAでの思い出を通じて日本とモンゴルの将来の礎となる子供達、若者が、自らの将来のための決断の選択肢を広げる、新しい扉を開いてあげるきっかけとなるのが我々の目的です。

伝統芸能、ポップカルチャー、最新の技術を通じて新しい機会の扉を両国の若者に開き、お互いの経験、興味、希望を分かち合い、今後の進展、成功に役立つのがこのイベントの特徴であります。

「JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024」のテーマ



# 全ては将来のために

- 日本文化愛好者とは：
  - ✓ 日本語と繋がる最短な道
  - ✓ 日本にだけある「将来」会う機会
  - ✓ 本物の文化をしる、参加、協力する
    - ✓ アニメ
    - ✓ コスプレ
    - ✓ マンガ
    - ✓ 日本の映画
    - ✓ 曲、グッズ
- 新しいチャンスのために：
  - 日本伝統文化商品
  - 最新技術
  - ビジネス交流
  - eスポーツ
    - プロ選手になれる専門的訓練
  - 伝統と最新技術で作られた食品、その他の商品、サービス





## 概要

## JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024

開催日	2024年 8月17日（土）、18日（日）
開催場所	スフバートル広場もしくは国立公園
共同主催	NGO法人 ナラニーナーダム（実行委員会） フレイエンターテインメントLLC HISモンゴリア モンゴル日本人材開発センター 帰国留学生のJUGAMO会 株式会社 ライムライト 株式会社 MDA 株式会社 NOMAN モンコステコスプレチーム
協力（予定）	NGO法人在モンゴル日本人会 NGO法人モンゴル日本商工会 日本モンゴルビジネス交流会
後援（予定）	（モンゴル） モンゴル国外務省  （日本） 在モンゴル日本国大使館 独立行政法人 国際協力機構（JICA） 独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ） 独立行政法人 国際交流基金（JF）
メインスポンサー（予定）	Mobicom, TOYOTA, TRADE & DEVELOPMENT BANK
協賛（予定）	HISモンゴリア、ロート製薬株式会社、株式会社東横イン、株式会社プリズム、株式会社MDA

# 実施体制

## 側面支援

各協賛企業・団体  
各後援企業・団体  
各協力企業・団体

NGO法人 ナラニーナーダム  
JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA実行委員会  
委員長 バトフー・ゲレルチョローン

- ・ 契約行為主体者
- ・ イベント企画
- ・ 広報計画作成
- ・ 各申請、報告等主体者
- ・ その他開催に関するすべての業務

### 総務・事務局

主担当：日本センター  
担当者：サルナイ

- ・ 契約業務補助
- ・ 翻訳・通訳業務
- ・ 広報業務
- ・ 各届出等の申請補助
- ・ 報告書作成補助
- ・ 後援申請補助等
- ・ ビジネス交流事業調整

### 会場運営・演出

主担当：フレイエンタテインメントLLC  
担当者：ツェレンバット

- ・ ステージ演出
- ・ 音響、映像設備等手配
- ・ 会場関係渉外
- ・ 会場整備
- ・ 日本側通信技術担当
- ・ 機械、機材調整

### 渉外・旅行

主担当：HISモンゴリア  
担当者：原田 紀

- ・ 出展者ツアー手配及び現地アテンド等
- ・ 協賛企業調整

### 渉外

主担当：株式会社MDA  
担当者：安藤 宏晃

- ・ 日本側協賛企業調整
- ・ ビジネス交流事業調整

### 総務・プロモーション

主担当：帰国留学生のJUGAMO会  
担当者：ソリゴトスガル

- ・ 要員手配
- ・ 会場運営
- ・ ポップカルチャーイベント(モンコステコスプレチーム)
- ・ WEBサイト、SNSプロモーション
- ・ 翻訳・通訳業務
- ・ 協賛企業調整

### 招聘ゲスト調整

主担当：株式会社ラウムライト  
担当者：後藤 佑紀

- ・ ポップカルチャー部門ゲスト調整業務
- ・ 出演交渉、日本側技術補助

### 営業

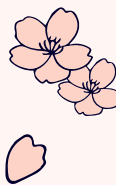
主担当：株式会社NOMAN  
担当者：中原 拓也

- ・ 日本側協賛企業調整
- ・ ビジネス交流事業調整

## 実績と目標

	2019の実績	2021の実績	2022の実績	<b>2024の目標</b>
来場者数	8,000名	25,000名	11,500名	20,000名
出店者数	36社		59社	90社
出店ブース数	53ブース	オンライン	89ブース	120ブース
日本からの演者	約20名	オンライン含めて約20名	約30名	約40名





**メインスポンサー出展ゾーン**

※ 出展ゾーンは抽選により決定いたします

**出店ブース  
設置イメージ**

※ 日本の技術や  
品質の高い商品、  
サービスを紹介い  
たします。



# 出展ブース イメージ

2022年イベント事例



出店費用に含まれるもの

- ・ 上記寸法のテントの利用料  
(そのほかオプションとして机や、椅子の貸し出しもいきます。)

出展費用に関しては、実行委員会にお問い合わせください

# 協力の場

日本の商品をモンゴルで取り扱う企業



モンゴルの企業



食品や健康品をはじめ、モンゴル市場での需要がますます上がっている日本の化粧品などは来場者に大好評です。

そして、日本だけではなく、モンゴルの新技術を活かした商品、サービスを通して来場者に「将来のチャンス」を与えたいと狙っています。

- 特集な日本商品を体験できる、手に入れるチャンス
- 日本モンゴルE-スポーツ大会、挑戦機会
- VRを実感する
- ポップカルチャーグッズ
- 日本伝統文化見学

モンゴルでの日本企業



2022年の参加企業の出店例





# 日本の食文化を通して日本と触れ合う



2022年のフェスティバルに販売された日本食の例：カツカレー、たこ焼き、抹茶

モンゴルでは日本食がますます人気をあげています。最近味噌ラーメンのレストランが開店し、大好評であるほか、スーパーマーケットなどでサーモン、鯛などの刺身が販売されるようになりました。2022年のフェスティバルでは、たこ焼きのお店の待ち時間が1時間になるほどモンゴル人が日本食を好んでいることをわかりました。美味しい料理を作るのを見学するのも楽しみの一つであります。

## メインステージ



## エンターテイメント企画

笑顔の広場を演出するのは、モンゴル、日本のエンタテインメント、コンテスト、演武、伝統芸能など。

日本、モンゴルのポップアーティスト、伝統芸能アーティストによるパフォーマンス

※ 日・モアーティストのコラボも必見

日本のコスプレ、歌などのコンテスト

武道の演武、コンテスト

クイズ大会

eスポーツ大会

以上の様な内容で企画、演出を行います。

## 野外ステージ

# JAPAN POP CULTURE LIVE



Wonderweed TEN



CHAKA LAND

2021年、モンゴルのツ  
オイワンってどうなん  
? Монгол цуйван  
хэр вэ? で一躍モンゴ  
ル国内でバズった、  
2022年2月に行われた  
JFM以降毎年参加して  
います。

JFM  
テーマソング

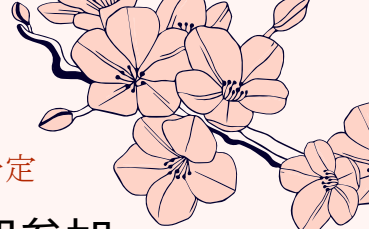
- JFM出演回数：3回  
目（ポップカルチ  
ャーフエスティバ  
ル1回含む）
- 所属：ライムライ  
ト
- レーベル：ジュリ  
アハウス



FES☆TIVE

- JFM出演回数：  
2回目
- 所属：RIZE  
PRODUCTION





# 日本からのポップカルチャーゲスト

予定

## ジャパンフェスティバル初参加



### ヤングオオハラ

2016年8月に結成した沖縄を拠点に活動するロックバンド2018年夏、錚々たる大型フェスのオーディションを全く無名の沖縄のインディーズバンドが次々と突破し、注目される。



### UNA+MATCHA

2017年よりUNA+MATCHAのDJデュオで活躍し、国内外のファッションイベント、クラブイベントに出演した経験を持つ。2020年からはOWNCEANというコンビ名で写真、映像、アートのディレクターとしての活動も開始



### このは

『天使の歌声』と称される新進気鋭、北海道を拠点に活動する歌手。

テレビ東京のカラオケバトルでは99.118点という高得点を叩きだし決勝に出場経験を持つ。CMに出演など活動も幅広い

今回のJFMではボイスオブモンゴリアフアイナリストであるエグシグレンとのコラボも注目



### マジシャン 輝 (ひかる)

1992年愛媛生まれ。上京と同時にマジックに出会う。その後、マジックバーで腕を磨き一年後にプロデビュー。その後大学卒業後に年間400ステージをこなす。老若男女問わずストレートで親しみやすいマジックを好むが、心を欺くメンタルマジックも得意とする。現場毎の即興力も強み。

## モンゴル側参加アーティスト



**DJ UNA**

DJ・モデル  
モンゴルで活躍するDJ  
、インフルエンサー。  
今回は同名の日本人DJ  
とのコラボも実現？



**ENGUUN**

ジャパンフェスティ  
バル出演4回目とな  
るエングーン  
日本の歌を、得意の  
バイオリンと美声で  
歌い上げます



**EGSHIGLEN**

2022年に参加したエグ  
シグレン。ボイスモン  
ゴリアというコンテス  
トでファイナリストに  
なる。  
今年は、天使の歌声こ  
のはさんとのコラボも  
実現？

# 日本・モンゴル アーティストコラボ



ヘヴィメタルバンド

## Lion Code

下村成二郎: 2012年 - 元Gusty BombsのベーシストHIRO(池田鷹浩)と

和を基調としたジャンルフリーのユニット『LION CODE』を結成。

楽曲制作、レコーディングを開始。



## HULGO drumming

JFM出演回数：3回目

グループ名：フルグードラミング

モンゴルの和太鼓グループ。モンゴル唯一の和太鼓グループとして各地で演奏活動を行っている。



## 川門正彦

3歳の時に三線を習いはじめる。琉球民謡協会新人賞、沖縄県三線早弾き大会優勝の経歴を持つ。現在は全国から支持を得て日本全国ライブ活動を展開している。

# 日本舞踊



日本の伝統芸能である日本舞踊を紹介いたします。



現代の日本で注目されるポップカルチャーのみならず、日本の悠久の歴史の中で育まれた日本の伝統舞踊もモンゴルの皆様にご紹介いたします。





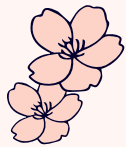
# ナイト イベント

日・モ共同で

- DJの共演
- アーティストたちの共演

日・モアーティストと過ごす  
夏の夕べを体験していただきます





# JAPAN E-SPORT TEAM

モンゴルチームとの交流試合



今年のJFMの特徴として、e-スポーツを支援するイベントを開催します。

世界の舞台にこれから旅立つモンゴルと日本の若者がe-スポーツを通じてこれからの時代を作り、『戦士』同士として創り上げていく熱いパフォーマンスを期待します

交流試合の様子はMobicom社のVOOという動画配信アプリで配信予定

日本からは、e-スポーツを専門に学んでいる学生がモンゴルのチームとの対決に臨みます







## e-スポーツ支援イベント

e-スポーツの交流試合の開催以外に、以下の支援イベントを開催します：

- e-スポーツのキャラクターの コスプレ  
及び等身大フィギュアコンテストを開催  
することを予定しています

イベント優勝者には・・・  
JENESYS プログラムで日本に渡航  
フィギュア作成者には支援金を提供します  
合計300万 円 支援金  
等身大フィギュアコンテスト



ジャパンフェスティバルでも  
最高に人気のあるイベント

## ポップカルチャー イベント



- E-スポーツコスプレは2023年初
- アニメコスプレ
- アニソン
- 等身大フィギュアコンテスト
- 2次元、3次元アニメ描画体験
- 創作キャラクターコンテスト



# ICT Digital JOB FAIR

ICT Digital ジョブフェアにはモンゴルと日本のIT・ICT技術企業が参加します。

JICAモンゴル事務所とデロイト株式会社「ジャパンフェスティバル2024」の運営委員会と協力し、本就職フェアを開催しています。

モンゴルと日本から20~30社が参加する予定。



ICT/Digital Job Fair 2024  
In Japan Festival in Mongolia

期間 2024年8月17日(土)・18日(日)  
会場 モンゴル国 ウランバートル市  
スポーツ広場  
主催・共催 独立行政法人国際協力機構 / Japan Festival in Mongolia 2024  
NGO法人 アラネーゲーム館

参加申込は  
こちらから



参加申込

ICT/Digital Job Fair, デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー株式会社, デロイト トーマツ コンシューマーサービス株式会社, 有価証券届出法人トーマツの3社が実行した、蒙古国に人材供給力増強「モンゴル国ICT・デジタル産業及びスタートアップ創出支援事業」を共同実施しています。





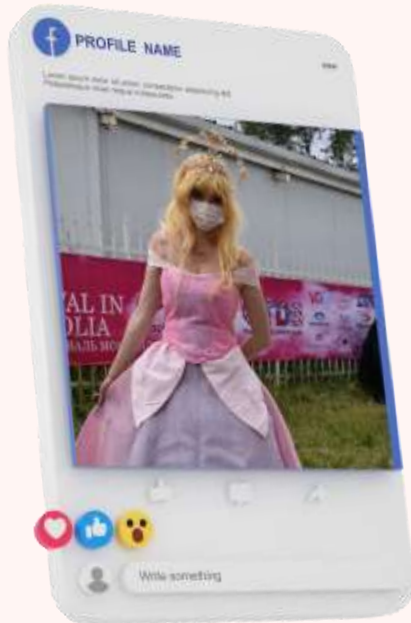
# 広報活動1



日本の方向けにホームページを作成  
しています



# 広報計画 マーケティング事例 (2022年)



- 2023年4月時点で約6000人のフォロワー数
- モンゴル人の80%がFacebookを利用しています
- 費用対効果が高いFacebookでの広報を実施いたします
- Facebookのリーチ数は2022年前期で 110,025 人

# Хэвлэл мэдээлэл:

JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024



## 日本:

- 共同通信社ニュース
- Yahoo! ニュース
- TDB オフィシャルHP
- ジャパンフェスティバル公式HP

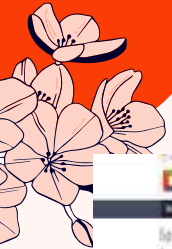


## モンゴル:

- 在モンゴル日本大使館公式HP
- モンゴル日本人材開発センター公式HP
- dens.mn
- montsame.mn
- ikon.mn
- news.mn







# Хэвлэл мэдээлэл:

JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024



ikon.mn



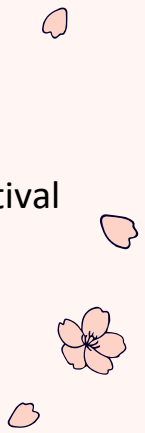
TDB 東京公式HP



news.mn



Japan Festival 公式HP



# イベントの入場料を 社会貢献のために 寄付させていただきました

ジャパンフェスティバルでは入場者数の把握のため、入場料を徴収させて頂いております。  
この入場料を社会のために役立てたいという思いから2022年のイベント開催時の入場料を障がいをもつ子供たちの親の会に寄付させて頂き、障がいをもつ子供たちの職業訓練などに利用してもらいました。



# スポンサーメニュー表

JAPAN FESTIVAL IN MONGOLIA 2024

項目	プラチナスポンサー	ゴールドスポンサー	シルバースポンサー	ブロンズスポンサー
協賛金	100,000,000MNT	30,000,000MNT	10,000,000MNT	3,000,000MNT
会場内特別プロモーション、特別協賛メリット (特別会場の設置なども含む。詳細は打合せの上決定。)	○	△	×	×
競合他社の協賛参加拒否権	○	×	×	×
競合他社の出展参加拒否権	○	×	×	×
会場内プロモーション	○ (最優先)	○	○	×
オフィシャル媒体での競合他社 イメージカラー使用拒否権 (RGBで50ポイント以内のもの)	5色	△	×	×
関係事業のロゴの広告への 掲載権	メインロゴ×1 サブロゴ×3 (シルバースポンサーのロゴと同等)	メインロゴ×1 (シルバースポンサーのロゴと同等) ロゴパートナーロゴ×1 (ブロンズスポンサーのロゴと同等)	メインロゴ×1 (シルバースポンサーのロゴと同等)	メインロゴ×1 (ブロンズスポンサーのロゴと同等)
ブース (JFM2024)	特設ブース (場所はメインスポンサー様優先枠を抽選にて決定) テント利用は最大6基まで無料	(場所はメインスポンサー様工エリア以外で他の出展者より優先的に) テント利用は最大3基まで無料	最大1基まで無料 (サブスポンサー様優先枠を先着順に出展場所する選択権を付与)	×
旗 (のぼり) (JFM2024)	会場中心部	会場中心部 (指定の場所)	会場周囲	×
ステージ枠 (JFM2024)	メインステージ30分 サブステージ30分	メインステージ15分 サブステージ15分	メインステージ10分 サブステージ10分	×
オンラインCM配信枠 (動画は恒久的に保存されるものです)	全てのオンライン配信動画の最初にロゴの掲載 15秒スポットの動画CMを各配信動画の幕間にて放送	全てのオンライン配信動画にロゴの掲載	全てのオンライン配信動画の任意の場所にロゴの掲載	オンライン配信プログラムでのロゴの掲載
メイン会場LEDモニターにて 広告映像の放映権	60分	30分	20分	×
広告・バナーへのロゴの掲載	○	○	○	○
オフィシャルフェイスブック ページでの紹介	6記事 (プーストポスト)	3記事 (プーストポスト)	2記事 (プーストポスト)	1記事 (通常投稿)
開会式での代表者挨拶	○	○	×	×
撮影用バックボードへのロゴの掲載サイズ	特大	大	中	小
慰労会への出席 (予定)	○ (最大3名)	○ (2名)	○ (1名)	×
無料招待券 (入場料を徴収する場合)	1000枚	300枚	100枚	10枚

※プラチナスポンサー、ゴールドスポンサー様には特別プロモーションの場を用意させていただきます。

※出展場所の選択、また、イベントの優先度、特別プロモーションの時間、場所の選択、同内容のイベントの実施等に関しては、スポンサー様の順位により優先順位を決定させていただきます。



**皆様方のご参加を  
お待ちしております**